

三越伊勢丹支部
ボイスタイムズ



三越伊勢丹グループ労働組合
Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-17-18 H&Iビル1F | E-Mail imgu@imgu.or.jp
Tel.03-5273-5165 内線 801-23-911~913 | ホームページ <http://www.imgu.or.jp>
●発行: 2024年9月30日 ●発行人: 佐藤充彦 ●編集人: 太田美那子
●編集: 三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹支部 ●デザイン: (株)プラスワンスタジオ



第10期

活動報告

第10期の組合活動について

活動の背景となる

「思い」や「活動内容」について

組合員の皆さんにお伝えします

今回の表紙は、現場活動の「源」となる
執行委員の皆さんのプライベートな一面をお届けします。



VOICE Times 32号
本文はこちらから

三越伊勢丹支部 第10期活動報告

〈第10期運動方針(2022年10月~2024年9月)における重点政策〉

1 労働福祉活動

- メンバーのやりがい・働きがいに繋がる納得性が高く、プロセスを意識した通年協議
- 会社の方向性だけでなく、取り巻く環境も踏まえたあるべき人事制度の在り方の検討

2 経営対策活動

- VOICEサイクル(現場活動)との連動を継続強化
- 納得性の向上を通じた取り組みの実効性の向上を目指す

3 VOICEサイクル

- 支部の運動方針を受けて分会の運動方針を策定、具体的アクションの実行
- 兼任役員や現場の声や対話を重視したVOICEサイクルの実行

4 広報活動

- 組合活動、労使協議内容を広く周知するためにタイムリーな発信をより強化
- メンバーや所属の相互理解に繋がるような切り口でメンバー関心の高い発信の取り組み

第10期運動方針の詳しい説明はこちら
(VOICE Times29号)



三越伊勢丹支部委員長
内田 高史

三越伊勢丹支部委員長挨拶

第10期の活動を通じて、三越伊勢丹支部では「VOICE活動サイクルの推進」を掲げ、取り組みを進めてきました。これは、言い換えるなら“全ての活動の起点はメンバーの皆さん一人ひとりの声である”という組合の原点に立ち返る取り組みでもありました。今期の活動を通じ、これまで以上に職場単位での労使関係構築や、メンバーにとって身近な環境改善に向けた協議に取り組んできたことはその好例であったと捉えています。とはいえ、職場における改善の実感や実効性という観点からすれば、こうした取り組みはいまだ道半ばの状況と言えます。来期以降も、職場の現状や課題等に関する皆さんの声を引き続きお聞かせください。

Q 労働福祉ビジョンとは？

労働福祉ビジョンとは、私たちを取り巻く環境を踏まえ、解決すべき課題に対してIMGU（三越伊勢丹グループ労働組合）としての方向性を示すものです。三越伊勢丹の労働条件の課題解決に向けた対応と、IMGUの方向性を踏まえたあるべき姿に向けた労働条件ロードマップを作成し、その実現に計画的に取り組めます。会社に組合の意志を示しながら、メンバーと共に「取り組み内容の共有化」を図り実現性を高めるものでもあります。2年ごとに設定する「運動方針」と「三越伊勢丹グループ労働組合基本理念」をつなぐ、労働福祉における分野別中期計画として位置づけています。

労働福祉ビジョンの
位置づけ
(イメージ)

三越伊勢丹グループ労働組合基本理念
(目的) 私たちの幸せを創造し続けること

労働福祉ビジョン
(5年間の中期計画)

運動方針 (2年間)

労使通年協議 (1年間)

2024年度春の交渉議案書(案)より抜粋

短期的な視点と
中長期的な視点を
それぞれ
整理しています



執行委員
仲田 朝彦
オンラインストアグループ
デジタル事業運営部

Q 労働福祉ビジョンは何のために作られたの？

労働条件における中長期的な視点を持ったビジョンを策定し、総合的な労働福祉の取り組みを推進することで三越伊勢丹グループ労働組合基本理念の「目的」である「私たちの幸せを創造し続けること」を目指しました。

Q 労働福祉ビジョンの詳細はどこで確認できる？

三越伊勢丹支部として「労働福祉活動」に取り組む上で、5年間の中期で実現したいことを「セーフティネット」「働き方」「人事・賃金制度」「福利厚生」の4つの切り口で検討してきた内容を提案しています。

それぞれの詳しい内容については
「2024年度春の交渉議案書(案)」
のP80からご確認ください。



詳細は組合HPから
ご確認くださいませ～



Q ビジョンを作るにあたって大切にしたい考え方は？

IMGUでは、基本理念に掲げている「私たちの幸せを創造し続けること」の実現に向けて、メンバーが長期間にわたり高いモチベーションを持ちながら成果を上げていくため、労働福祉ビジョンにおいて3つの大切にしたい考え方を示し、重点政策の策定へとつなげてきました。

IMGUの スタンス

- 1 「雇用の確保」を最重視する
- 2 労働条件は社会的にも優位性ある水準を目指す
- 3 多様性を力に変える取り組みを推進する

IMGUには3つの大切にしたいスタンスがあります。
これをベースに執行部では様々なアイデアを出して、
労働福祉ビジョンを作ってきました。



執行委員
澤田 麻実
第1MDグループ
リーシング部
新宿ALTA

役員インタビュー！

ビジョンを作成するにあたって、 どんなことを考えていましたか？



執行委員
遠藤 慶美
伊勢丹新宿店
婦人・宝飾時計・雑貨・子供営業部 販売担当

労働福祉ビジョン策定にあたり意識したことは、様々な立場・環境どのメンバーの視点でみても生涯この会社で働くことにやりがいを持ち続けられるか、そして誇りを持ち続けられるかということです。



執行委員
阪根 尚樹
第1MDグループ
新宿食品・レストラン商品部 元階催事

メンバーが三越伊勢丹で働き続けたい！と思うにはどのようなビジョンが必要か、ということ念頭に話し合いました。少しでもこのビジョンを達成できるように努めます！

執行委員
千勝 直子
店舗戦略統括部 店舗運営部

子育てや介護、学びや副業…それらの経験は人間性を豊かにし、得たスキルは三越伊勢丹に還元できると考えています。職位や働きかたではなく「三越伊勢丹の社員」を共通軸として一人一人の多様なスキルをフラットに活用していく会社を目指します。



執行委員
北野 深雪
伊勢丹新宿店
婦人・宝飾時計・雑貨・子供営業部 販売担当

メンバーが声を上げやすい体制を作り、安心して働くことができるように、そしてその声を基に環境、制度を充実させることを目指しました。



執行委員
秋山 隼人
第1MDグループ 美術営業部
三越日本橋本店 アートギャラリー

三越伊勢丹で働く全従業員がビジョンをみることによって、会社の明るい未来に「希望」を抱きながら毎日明るく楽しく働くことを意識しながらディスカッション等に臨みました！



執行委員
染谷 圭祐
外商統括部 個人外商グループ
三越外商部 第二担当

自分が「楽しい」「働きたい」と思う以上に、家族や友人、お客様含めて「楽しそう」「働いてみたい」と興味を持つ「面白い」会社を意識しました。「良い、good」ではなく「面白い、interesting」であることです。

経営対策活動

Q 経営対策活動とは？

経営懇話会や職場懇話会を通じて、会社の健全な経営のためのチェックとサポート、従業員の声を経営に伝えるパイプ役を担うことはもちろん、会社の方針や戦略を理解し、メンバーと共有することも重要な取り組みとしています。

経営懇話会

HDSは奇数月、三越伊勢丹は偶数月に開催され、都度テーマを設定し、労使で意見交換をしています。

会社からは中期経営計画の進捗や営業現況を確認したり、個別事業の方向性や、業務改革、労務管理、人事異動、要員配置の考え方などを確認します。組合からはVOICEで集まったメンバーの意見を直に伝えたり、組合活動の進捗を共有したり、テーマは多岐に渡ります。



職場懇話会

一定の職場単位で労使での意見交換の場を設定し、現場のメンバーの声を伝えています。

各店の店長や各営業部の所属長、担当長と、各分会担当の専従役員、現場で働く兼任役員が同席することもあります。会社からは店の営業現況の確認や、アクションプランの確認、組合からは現場の働き方、労務管理や業務改善に対する意見を伝えるなどおこなっています。よりメンバーに近い職場単位で開催されるため、課題解決につながる 경우가多くあります。



お互いの意見や要望を尊重し合い、相互の利益を考慮しながらコミュニケーションを図ることが重要と感じました。良質な対話により生まれたものが、メンバーの満足度の向上につながると思っています。



執行委員
登林 隆太
伊勢丹新宿店総務部
庶務・施設・経理

VOICEサイクル

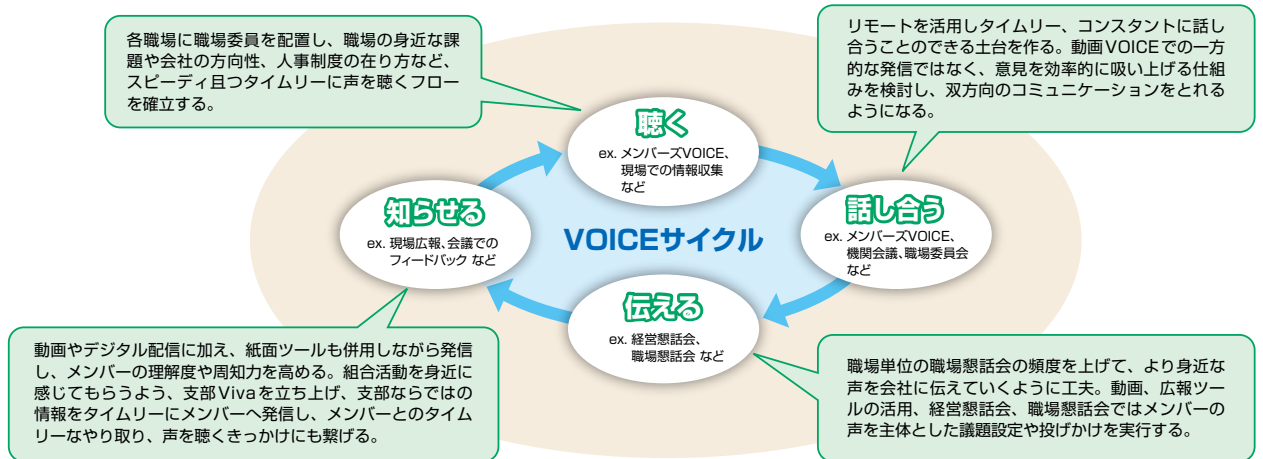
Q VOICEサイクルとは？

メンバーの声を起点に循環させ、職場環境の改善や課題解決を推進していく活動です。

第10期の活動で各分会がどのようにVOICEサイクルに取り組んだのか、一例をご紹介します。

VOICEサイクルの取り組み

これまでVOICE活動を中心に取り組んできた「現場活動」については、その名称や位置づけをあらため、これからは「VOICEサイクル」として取り組んでいきます。



本社・周辺 分会

第10期の
活動テーマ

「相互理解」と「働き方の見直し」を進め、
「納得感」が高い「職場風土」を作っていこう！

育児×キャリアテーマ別VOICE



メンバーが「相互理解」と「納得感」を持ってキャリアに前向きになれるよう、執行委員中心に役員同士が話し合い、第1MDグループ、第2MDグループ合同で育児とキャリアをテーマにVOICEを開催しました。

育児に関わる不安や悩みを共有し、「自分らしく働けるヒント」を得ながら、領域を超えた仲間づくりの機会となり、各班座談会は大盛況。役員もメンバーが何に困っているのかを知るため、熱心に耳を傾けました。

皆さんが抱えている不安を一つでも払拭して自分らしくお仕事ができる環境にしていくために、仲間とつながれる場を作っていきたいと思います。



執行委員
折目 安芸
第2MDグループ
グループMD部



執行委員
吉田 徹介
第1MDグループ
ギフトデザイン営業部



職場委員
寺田 有妃子
第1MDグループ
ギフトデザイン営業部



評議員
佐々木 有加
第1MDGグループ
グループMD部



職場委員
川上 ひろか
第2MDグループ
化粧品MD部



職場委員
水野 真人
第2MDグループ
グループMD部



職場委員
伊東 真理
第2MDグループ
グループMD部



職場委員
霞 怜子
第1MDグループ
定期宅配営業部



職場委員
安達 富美子
第2MDグループ
化粧品MD部



評議員
清川 奈津子
第1MDGグループ
ギフトデザイン営業部

当日は
10人の役員が
参加しました！

新宿 分会

第10期の
活動テーマ

「メンバーに寄り添う気持ちを強く持つこと」で、
頼られるTEAMになります！

営業部単位の【職場懇話会×職場委員会】の サイクルを強化しました

今期は新宿店店長との職場懇話会の他に、営業部毎の職場懇話会を実施いたしました。主に10の営業部と職場懇話会を実施、メンバーの声を直接部長にお伝えし、タイムリーに課題解決に繋げてきました。実施にあたり、各執行委員を中心に、所属毎の職場委員会も毎月実施。働き方の課題や、キャリアに対する思い等、メンバーの声を集約する機会を増やしました。

皆さまのお話を聴いて
制度考案などに活かし
たいと思いました。

執行委員
安藝 琴音
第2MDグループ
新宿婦人子供商品部
TOKYOクローゼット



まずは紳士の役員同士
の連携を強化し、組合
活動の理解浸透に努め
ました。

執行委員
渡辺 泰介
伊勢丹新宿店
紳士営業部販売担当



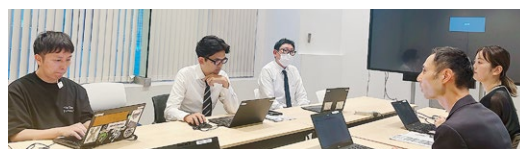
クロスMD営業部（現婦人宝飾時計雑貨子供営業部）



紳士営業部



食品・レストラン営業部



婦人宝飾時計雑貨子供営業部

日本橋 分会

第10期の
活動テーマ

日本橋本店ならではの『働きやすさ』と『働きがい』を
みんなで築き上げよう！！

お中元・お歳暮応援振り返りアンケートを実施しました

メンバーの働き方への影響が大きい全館のギフトセンター応援者対象に実施したアンケートを基に、組合役員や店経営との意見交換をおこないました。アンケートでは『主業務と応援の両立』『ギフトセンター運営オペレーション』についてメンバーから多くの声が寄せられました。メンバーの声について職場委員会や執行委員同士での意見交換をおこない、職場懇話会にて日本橋本店経営に報告し、ギフトセンター応援要請や会場運営の見直しに向けた意見交換をおこなってきました。

「待ち時間ゼロ」の取り組みから「楽しくお待ちいただく会場運営」に見直しされました。現場の生の声も反映されています。



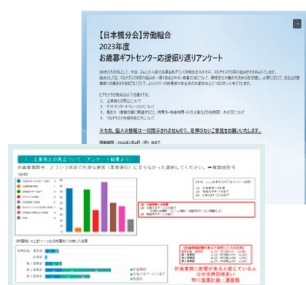
執行委員
畔田 隆弘
三越日本橋本店
営業統括部
営業計画・運営部CRM推進



執行委員
恵良 菜穂子
三越日本橋本店
営業統括部第2営業部
販売担当



執行委員
池内 香苗
三越日本橋本店
営業統括部第1営業部
販売担当(カテゴリーセールス)



《実施したアンケート》



《職場懇話会》



《職場委員会：役員同士の意見交換》

外商統括部 分会

第10期の
活動テーマ

「働き方の現状を顕在化し、
ひとりひとりの働きやすさ向上につなげ
“やりがいNo1”の外商統括部分会を目指す」

働き方アンケートを実施しました

個人外商(伊勢丹&三越)、スクールユニフォーム(法人第3営業とスペシャリティストア営業部スクール店頭)の全メンバー対象に「働き方アンケート」を実施しました。アンケートの設問は、問題の仮説を持ち役員と意見交換を重ねながら決定しており、アンケート結果のメンバーの声を基に労使の懇話会を開催し、課題提言をおこない少しずつ働き方が改善してきています。(時差休日や時間外勤務の軽減など)



執行委員
荒川 千恵子
外商統括部
法人外商グループ
法人第3営業部
営業・商品・スクールEC



執行委員
石津 南
外商統括部
個人外商グループ
三越外商部
第二担当(第六営業)



執行委員
梅澤 泰介
外商統括部
法人外商グループ
法人第2営業部
営業



執行委員
坂田 明子
外商統括部
個人外商グループ伊勢丹
外商部
第一担当(第二営業)

銀座 分会

第10期の
活動テーマ

わたしの銀座店 みんなの銀座店
~ギンザの真ん中へ ココロの真ん中へ~

育児勤務者テーマ別 VOICE

銀座店に30名弱在籍する育児勤務の方に、育児勤務上の課題や、仕事と家庭の両立に悩む方が多いことが、VOICEサイクルの「聴く」活動により分かったことから、銀座分会として、2023年度から年1回「育児勤務者テーマ別VOICE」を定例開催していくことになりました。このVOICEでは働き方や育児の情報共有をおこない、課題については、銀座分会の職場懇話会の場で会社側に「伝える」ことで、解決につなげる取り組みをしています。参加者からも「有意義な機会だった!」との感想をいただいています。



育児勤務の方からの「声」が多かったことから実施をしました。今後は、ここで生まれた輪を広げていきたいと思っています。



執行委員
渡邊 敦紀
三越銀座店
第2営業部
特選・ファッション雑貨1

浦和 分会

第10期の
活動テーマ

「主体性」～全員で考え、行動し、
働きやすい風土を作っていきます～

化粧品販売メンバーテーマ別VOICEを実施しました

化粧品ブランドショップに、MI雇用メンバーがスタリストとして共同で運営する販売体制について、「お互いに働きやすい環境を作っていくためにはどうしたらよいか」をテーマにVOICEを開催しました。参加メンバーの8割が少なからず課題を感じており、連休取得やワーク調整など様々な課題が浮き彫りになりました。テーマ別VOICEで出た内容について、執行部を中心に職場委員会にて現状の課題及び今後の改善への促しをディスカッションし、その後の職場懇話会にて声の共有と共に組合としての要望を伝えました。

現場の状況を会社側に把握してもらうことと共に、改善のきっかけを作ることが出来ました。



職場委員
並木 真実子
伊勢丹浦和店
営業部1F・5F



執行委員
井上 亮
伊勢丹浦和店
営業部計画担当
(CRM推進・売出宣伝広告)



評議員
寶田 夏子
伊勢丹浦和店
営業部1F・5F

立川 分会

第10期の
活動テーマ

元気な挨拶『根・仁・知・和 (こんにちは)』サイクルの実践!
“根” 根気強く声を聴く “仁” 人にやさしく “知” 学びを楽しむ “和” コミュニケーション良く

働き方改善に向けた個別ヒアリングをおこないました!

第10期はメンバーの働き方改善に向けて、働き方の現状を聴く機会を増やし、要員数と業務量の課題を吸い上げ、働き方についての個別ヒアリングをおこないました。

立川店では月に一度の安全衛生委員会の中で、メンバーの長時間労働についての実態把握をおこなっていますが、一定の方が時間外労働をほぼ毎月行っている傾向がありました。そこで、より実態に近いリアルな声を集約し、働き方の改善につなげるためにも、メンバーの身近にいる執行委員からヒアリングをすることをおこないました。

いただいた声から課題を抽出し、職場懇話会にて意見提言をおこない、結果組織体制の変更につなげることができました。



元執行委員
(24年4月
人事異動に伴い解任)
川口 輝彦

直接ヒアリングすることで、周囲からは気付けない長時間になる要因・理由を知ることができました。それぞれ立場も業務も違うため、大変でも一人一人に向き合って改善策を考えることが重要だと実感しました。



執行委員
鈴木 理絵
立川店 外
商担当営業シニア
アセールス

組合では他にはどんな活動しているの？

教育活動

入社一年目や転換者の方対象のフレッシュプランを開催。人事制度や組合・共済会等について知識を深めることや、これまでの業務や想いの振り返りを発表しました。グループディスカッションには今年度からは新たに入社3年目の先輩をお招きしました。兼任役員や先輩からのアドバイスにより「また明日から頑張ろうと思えた!」「普段の業務に対するもやもやがクリアになった!」との感想もいただいております。



環境が変化したことで辛かったり思い悩む時は、必ず自分が戻れる場所を思い出してほしい。自分は何の為に働いているのか、それを忘れないことが大切であることをお話ししました。



執行委員
五十嵐 直
三越銀座店
第1営業部付(計画)



ダイバーシティ活動

育児をしながら働くメンバーの両立支援の取り組みとして「育児休職者VOICE」を第10期も実施、特に外部講師によるセミナーについては「大変ためになった!」と好評でした! また、後半年度では育児休業を取得した男性社員の職場委員(取得当時)に対してインタビューをおこない、その内容に関する特集広報を発刊、今後両立を考える上で参考になったという声を多数いただきました!

仕事は代わりがいるが父親には代わりがないと意気込んで、半年間お休みを頂きました。育休中に親戚や友達など沢山の方々の手を借りて子育てをした結果、「案外父親の代わりもいるんだな」と学びました。素敵な経験をありがとうございます。



元職場委員
(24年4月
人事異動に伴い解任)
大谷 常敬
第2MDグループ
化粧品MD部
イセタンミラー担当

育児休職者のきっかけは？
取得のきっかけは？
取得するまでに悩んだことは？
職場での関心の反応は？
復帰やご家族の反応は？

広報活動

第10期は特にメンバーへの伝わりやすさやわかりやすさの観点から、各分会ごとで発刊する広報に注力し、各分会の兼任役員を通じて周知拡散をおこないました。また後半年度では、執行委員の浸透を目指し仕事とプライベートを紹介した「組合役員紹介リレー」を発刊、兼任執行委員の自己紹介をおこなうことで、組合活動と役員の人となりの理解につながりました!

組合役員紹介リレーでは、各所に点在する組合役員の人となりを垣間見るととても楽しい取り組みでした。職場の環境や制度の小難しい会議ばかりではなく、役員同士のコミュニケーションも活性化できたのではないかと思います。



執行委員
室井 正美
国内出向
スタジオオルタ

なぜ実施になったのか？
組合活動してよかったことは何ですか？
これから組合活動で取り組むことは何ですか？

社会貢献活動

「うらわ学園祭・バザー出店」

毎年11月、浦和分会が20年以上支援を続けている「社会福祉法人うらわ学園」にてバザーを第10期も実施、メンバーの皆さんから集められた支援品を11月実施のバザーで直接販売し、売上金を全額うらわ学園に寄贈しています。



執行委員
小屋敷 透
外商統括部法人外商グループ法人
第3営業部営業・商品・スクールEC

執行委員になってから「うらわ学園祭のバザー」を知り、母親が障害者支援の仕事をしていることもあって、誰かの役に立てればと思い、2年前から毎年参加しています。この年で直接販売に立つ機会がないので、貴重な体験と捉え、楽しみながら販売しています。皆様のご参加、お待ちしております。

「愛の募金活動」

夏と冬の年2回実施の募金活動は、組合役員の辻立ちによる直接募金・キャッシュレス募金も含めて、様々な手段で各店舗・事業部ごとに実施しました。尚、お預かりした募金は、IMGUが定める各種支援団体に寄付・寄贈しています。



執行委員
風間 佳子
第1MDグループ
新宿食品・レストラン商品部計画担当

辻立ちのたびに感じる皆様の「こころの温かさ」、その温かい気持ちを受け取り繋いでいきます！

渉外活動 「四支部合同交流会」

第10期後半では三越伊勢丹支部、北海道統括支部、名古屋三越支部の各組合役員が一同福岡に赴き、岩田屋三越支部を含めた四支部合同の交流会を実施しました。岩田屋三越で実施しているマルチタスクについての講義を受け、参加者全員で学び理解を深めたほか、各支部でおこなっているVOICEサイクルについても、振り返りを含め情報共有・議論をおこないました。



交流会で一番感じたのは繋がりでした。"三越伊勢丹で働く人のために"が主語の組合活動に温かさを感じました。



執行委員
吉田 徹介
第1MDグループ
ギフトデザイン営業部企画担当(商品)



執行委員
川岸 翔
伊勢丹立川店
営業部食品・レストラン

各支部の課題や組合活動を共有しました。他支部の好事例が新入社員や時短勤務者の離職防止など課題解決に役立っているのではないかとディスカッションできました。



阪急阪神百貨店 × 三越伊勢丹グループ 労働組合情報交換会

各労働組合の組合組織や方針・労使協議等を知り、各職場で働きながら執行部で活動する兼任役員としての知見を深める目的で、阪急阪神百貨店労働組合の兼任役員の皆さんと、情報交換をおこないました。

2023年6月8日(木) 三越伊勢丹グループ労働組合→大阪・梅田 訪問

阪急阪神百貨店からは19名、三越伊勢丹グループからは18名(うち兼任役員11名)が参加いたしました。

情報交換会では、労働組合の紹介から組合活動の近況まで、幅広く情報交換をおこない、阪急うめだ本店の取り組み紹介では、サステナビリティをコンセプトにしたMD、「GREEN AGE」についてご紹介いただきました。

また三越伊勢丹支部の取り組み紹介では、兼任役員4名がおこなったキャリアの悩み対応や職場課題解決など、各自の取り組みについて共有しました。

その後、「現場起点」の組合活動の在り方、同じ業界の組合役員としての課題、あるべき姿について意見交換をおこないました。



執行委員
恵良 菜穂子
三越日本橋本店
営業統括部
第2営業部販売担当

Q 参加してみて
どうだった？

阪急百貨店や本社ビルの従業員スペースはリフレッシュできる、仕事に集中できる工夫がされていて、大変綺麗な環境でした。また「子育てCOM」活動報告では、課題に共感いただけて嬉しかったです。



執行委員
藤野 宏美
三越銀座店
総務部
渉外・庶務・コンプライアンス

Q 参加してみて
どうだった？

阪急阪神百貨店労働組合の方と出逢え、組合活動について深く議論でき、大変貴重な経験となりました。今も続く阪急阪神労組の方との繋がりを、ありがたく思っています。

2024年7月11日(木)12日(金) 阪急阪神百貨店労働組合→東京・新宿 訪問

阪急阪神百貨店からは28名、三越伊勢丹グループからは21名(うち兼任役員10名)が参加いたしました。

今回は2日間に渡り情報交換会をおこないました。

1日目の11日(木)は、阪急阪神・三越伊勢丹の各支店担当や外商担当を対象とした交流をおこない、ハラスメント対策や時間管理の取り組みなどの活動を紹介しながら、主体的な組合活動や今後の組合活動の目指す姿などについて意見交換しました。

2日目の12日(金)は、阪急うめだ本店担当・伊勢丹新宿本店担当を対象として交流をおこない、それぞれの店舗のトピックスや富裕層向けの戦略について紹介しながら、業務と組合活動が両立できるための取り組みや、組合活動を自発的にこなすために必要なことはなにか？など、意見交換しました。



Q 参加してみて
どうだった？

企業は異なりますが、同様の職場活動をおこなっていることが分かり、関連する事案に対して、今後も情報交換をすることで、効果的な職場環境改善となるよう取り組んでいきたい。



執行委員
井上 亮
伊勢丹浦和店
営業部計画担当
(CRM推進・売出宣伝広告)

Q 参加してみて
どうだった？

阪急阪神百貨店外商部の方も参加されるとのことで、特に働き方の部分について聞いてみたいと思います。とても有意義で貴重な機会で、また参加したいです。



執行委員
本橋 晃一郎
外商統括部
個人外商グループ
伊勢丹外商部第一担当
(第一営業)

ベネフィットステーションを活用しよう!



三越伊勢丹グループ共済会が契約している総合福利厚生サービス〈ベネフィット・ステーション〉で幅広いサービスを提供しています。また共済会のホームページもベネフィットステーションに内包されています。

どんなサービスがあるのかな? 早速アクセスしてみよう!

[ベネフィットステーション | Benefit Station. \(benefit-one.inc\)](https://benefit-one.inc)

ベネフィットステーションを使うにはどうしたらいいの?

サービスを利用するためにはベネアカウントの取得が必須です。まだご登録でない方は[こちら](#)をご確認ください。

ベネアカウントのIDやパスワードを忘れてしまったら?

[こちらのマニュアル](#)をご確認ください。



ハワイのコンドミニアムもベネフィットステーションから申し込みます。

執行委員
高橋 亜希
外商統括部個人外商グループ
スペシャリティストア営業部
イセタンハネダストア T1メンズ

働き方ハンドブック

2024年度版 発刊!

働き方ハンドブックでは、私たち一人ひとりが職場の働く環境に関するルールを理解し、実践するため、主なテーマである「労働時間管理」に加え、「ハラスメントの撲滅」などについて分かりやすく解説しました。本年度は、新たに出された「行動規範」の内容や、「カスタマーハラスメント」の内容を新たに追加しています。

私たち一人ひとりが実践することで、働きやすい職場環境を作りましょう。

執行委員
山中 愛

日本橋店営業統括部
第2営業部ミグジュアリー



人間関係、職場風土、日常お悩みやお困りごとは、「ナナメンター」へ

随時受付中!

- ▶ 相談したいけど職場の人には話せない
- ▶ 人間関係でモヤっとする
- ▶ 職場風土のこと誰かに話したい

相談するのに何も準備はいりません。いつでも手ぶらで来てください!

執行委員
鈴木 康弘
三越伊勢丹ヒューマンソリューションズ出向



全ての情報はHPにて発信



共済会情報も含むお知らせはLINE



支部の情報なら Viva Engage



組合の最新情報は各ツールをチェックしてください!



執行委員
名古屋 友里
三越伊勢丹ソレイユ出向